

報 ずらんの里

2012年 6月号 No. 135

発行者

〒869 - 5161
八代市葭牟田町435番地
特別養護老人ホームずらんの里
Tel 0965-39-7511
Fax 0965-39-7512
施設長 福田道子

家族会総会

5月17日(木)に平成24年度の家族会総会が行われました。

最初に、会長の菅嶋義邦さんの挨拶で、「今回も集まっていたいただきありがとうございました。また私達が出来ないところまで介護していただき助かります」と感謝の言葉を述べられました。



挨拶される家族会役員の皆さん

その後、平成23年度の活動・決算報告・監査報告並びに、平成24年度の活動計画案・予算案説明介護報酬改定に伴う説明

がありました。今年度に役員となられた方が真剣に審議された結果全ての事業が承認されました。



夕食を一緒に食べられる村上一喜さん(74)

総会後には、「ふれあいの日」を設け夕食を利用者と一緒に食べていただき、和やかな雰囲気になりました。

介護職員 植原智樹

木漏れ日の下...

外の風が気持ち良かった4月29日(日)に春を感じていただく昼食会を施設の外庭にて行いました。

さわやかな青空のもと庭の木々や花などを眺めながら食事された入所者の橋口ユキ子さん(85)は「外はいいね気持ち良かった。ご飯もおいしかね」と笑顔で話されました。



外庭での食事風景

場所を変えることで気分転換になり、利用者の皆様にも好評でした。

今後もこういった取り組みを続けていきたいと思えます。

介護職員 上田有希

おめでとうございます
祝 ~6月の誕生者~

柴田 勝子様

(T9.6. 25 92歳)

久木田 マスヨ様

(T14.6. 29 87歳)

栄養部・職員紹介 気持ちを新たにスタート

この4月より新規採用となった職員を紹介します。配属先で、先輩職員の指導を受けながら、一生懸命日々の業務に取り組んでいます。



調理師 小田 和也(30)

抱負：仕事内容を早く把握し一人前になりたいです
得意料理：「味噌汁」



栄養士 林 阿寿美(20)

抱負：一日でも早く仕事内容を覚えて自分に任せられた仕事をきちんとやり遂げたいです
得意料理：「汁物」

栄養満点

新茶の集い

～新茶と手作り和菓子をどうぞ～

5月1日は、立春から数えて八十八日目で「八十八夜」といい、野や山で新しい生命がいっせいに活動を始める時期、茶の木にも新芽が伸びだしています。この日に摘み採られたお茶を飲むと、一年間無病息災で元気に過ごせるとか、長生きできる等、縁起のよい言い伝えもあります。

すずらんの里では、鹿児島県は知覧茶の新茶と、お茶にぴったりな和菓子（浮島）を手作りし提供しました。利用者の皆さん、新茶を存分に楽しまれ、おかわりされる方や和菓子を堪能される方で賑わいました。

管理栄養士 宮崎 美鈴



(好評だった新茶と浮島)



(茶話会後の記念撮影)

八代市内で大規模な災害が発生した場合、避難生活が困難な高齢者、障

「特別養護老人ホームすずらんの里」は八代市福祉避難所に指定されています。平成24年3月28日すずらんの里敷地内に備蓄倉庫が設置されました。倉庫内には簡易ベッドや車椅子、ポータブルトイレ等の災害時に必要となる備品が配備されています。



害者、妊産婦、乳幼児、病弱者等の特別な配慮を必要とする避難者を受け入れ、避難生活を支援することを目的とし設置されています。

防火倉庫設置

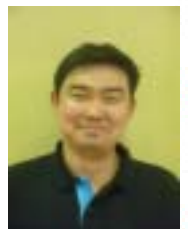
私は誰でしょう？



ヒント；私は、本体1階で勤務している女性職員です。この写真は2歳の時の物です。休日は、買い物や寝て過ごす事が多く趣味は、友人とお酒を飲みに行く事です。自分を動物に例えると、寂しがり屋のウサギさん？です。

これからも宜しくお願いします。

* 5月号の正解は、小橋佳和さんでした。



ありがとうございました。

5月21日に北原町の岩本様より、栽培されているいちごを沢山いただきました。利用者の方々に、おやつで提供しました。



広報紙における写真や記事は個人情報保護法に基づき本人およびご家族の承諾のうえ掲載しています。